

「公社債利子等の都民税利子割納入申告書」記載例

- ①利子の種類ごとに作成してください。
 - ②利子種類・利払年月・特別徴収義務者番号・納入申告日が同一の場合、内容ごと（通常分と追徴課税分など）に分けて申告せず、1枚の申告書で申告納入してください。
- 「★」印の項目で、記入漏れ、記入誤りが多くなっています。再提出が必要となる場合もありますので、**提出前に必ず確認**してください。

★ 該当する「種類」に✓印

★ 一致

★ 9桁の番号※を記入
※営業所登録した際の、特別徴収義務者番号等の通知書に記載されている番号

★ 該当する「申告区分」を○で囲む
【期限内 期限後】: 当初申告（期限内・期限後申告）する場合
【その他】: 既に当初申告済であるが、マル優無効分などで追加申告する場合

公社債利子等の都民税利子割特別徴収税額計算書

種類	<input type="checkbox"/> 01 特定公社債以外の公社債の利子 <input checked="" type="checkbox"/> 02 銀行預金利子 <input type="checkbox"/> 03 銀行以外の金融機関の預貯金利子 <input type="checkbox"/> 04 勤務先預金等の利子 <input type="checkbox"/> 05 合同運用信託の収益の分配	<input type="checkbox"/> 06 公社債投資信託のうち公募公社債投資信託以外の収益の分配 <input type="checkbox"/> 07 郵便貯金利子
----	---	---

★ 税率は5%です。
※端数処理の関係で5%を下回ることがあります。
→支払額と税額が正しく計算されているか、必ずご確認ください！

区分	課税	支払額	税額
11	課税	100000	5000
12	非課税	75000	
13	非課税	75000	
14	計	250000	5000

東京都中央都税事務所長殿

令和 03 年 01 月 分

令和 03 年 02 月 10 日 提出

特別徴収義務者番号 123456789

都・営 所在地及び名称 東京都新宿区〇〇1-1 〇〇〇〇銀行〇〇支店

担当者 東京 太郎 (電話)03-1234-5678

法人番号 1234567890123

処理事項	税目コード	事務所コード	申告区分	口座番号	加入者名
支払金額(課税)	16	02	期限内	00120-9-980610	東京都会計管理者
特別徴収税額	02				
(延滞金)	03				
納入金額合計	04				

課税事務所 東京都中央都税事務所

指定金融機関名(取りまとめ店) みずほ銀行公務第一部

ゆうちょ銀行(取りまとめ店) 東京貯金事務センター(〒330-9794)

上記のとおり印子割の納入について申告します。

★ 課税対象となる利払いの金額を記入
※平成28年1月1日以後に法人が支払いを受けるべき利子については課税対象外となりましたので、課税欄及び非課税欄への記入は不要です。

「申告区分」欄その他に○した等の場合は、理由を付してください。(マル優無効分など)

一致